

第 37 回 全国大学版画展

The 37th Annual Exhibition of the Association of Japanese Art Colleges

開 催 要 項

町田市立国際版画美術館では1987年の開館以来、毎年恒例の事業として全国大学版画展を開催しています。大学等の参加者にとって、本展は年に一度の成果を問う重要で貴重な機会です。出品される学生の版画は、単に修得した技術を発表するだけではなく、版画や美術の概念そのものへの挑戦や社会へのメッセージを含み、優れた表現をみせるものもあります。初期に出品した学生たちの中には、すでに作家として多方面で活躍している人々もいます。その意味で、限りなき可能性を秘めた展覧会であり、版画の将来を計る催しといってもよいでしょう。

美術系大学を中心とする教育機関は、美術界を支える大きな基盤として重要な役割を果たしてきました。版画を専門に指導する教室が大学に設置されるようになったのは 1950 年代のことです。大学版画学会は

版による造形表現の研究と大学教育の発展を求めて発足し、その活動はすでに四半世紀以上におよびます。各大学は版画分野の大学院や専攻科を新設・増設して一層の拡充をはかり、学会の規模を充実させてきました。

本展は次代を担う若い人々に発表の場を提供することにとどまらず、美術館と大学、地域とが有意義な連携を図るという新たな側面も備えております。第 18 回展より設けられた「観客賞」、学生の版画作品を販売するコーナー、大学版画学会員による研究発表など、さまざまなイベントは町田市民や版画ファンのあいだにも定着し、毎年この催しを楽しみにしている人たちが大勢います。今年も学生の版画作品を通じて、あらたなコミュニケーションの場が広がることを願ってやみません。

会期・会場 2012 年 12 月 1 日(土)～12 月 16 日(日) 月曜休館
町田市立国際版画美術館 第1・第2企画展示室

開館時間 平日 午前 10:00～午後 5:00 (入場は午後 4:30 まで)
土・日曜日 午前 10:00～午後 5:30 (入場は午後 5:00 まで)

主催 町田市立国際版画美術館／大学版画学会

観覧料 無 料

出品内容 全国の美術大学・教育系大学・短期大学・専門学校で版画を専攻する学生の版画約
253 点、参加校 53 校

関連催事

◇大学版画学会研究発表

大学版画学会員の研究成果を発表します。

12月1日(土)

時間／14時30分～15時45分

発表者／湯浅克俊（武蔵野美術大学 非常勤講師）

「版画よ さようなら」

ナ・フデ（愛知県立芸術大学美術研究科博士後期課程修了）

「革紙を使用した水性木版による版画表現」

会場／町田市立国際版画美術館 講堂 ※聴講自由

◇「観客賞」投票の方に、抽選で版画をプレゼント

会場で「観客賞」の投票に参加くださった方のなかから、抽選で5名様に作品をプレゼント。

下記の版画家の作品のうち、いずれかが当たります。

天野純治 （多摩美術大学、女子美術大学）

海老塚耕一 （多摩美術大学）

大崎のぶゆき（愛知県立芸術大学）

大西伸明 （京都市立芸術大学）

菱田俊子 （個人会員）

◇あなたのお部屋に版画はいかが？～学生作品販売

美術館のエントランス・ホールで版画作品を販売します。お手ごろ価格で「本物」を手に入れるチャンスです。

お早めどうぞ！純益の一部は、町田市立国際版画美術館の活動にあてられます。

問い合わせ

町田市立国際版画美術館 担当:学芸係 高木幸枝・藤村拓也

〒194-0013 東京都町田市原町田 4-28-1 TEL:042-726-0860 FAX:042-726-2840

E-mail:bunspo040@city.machida.tokyo.jp

大学版画学会展覧会事務局

女子美術大学相模原キャンパス 担当:馬場章、清水美三子

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900

Tel.042-778-6635 FAX 042-778-6635 (同大学版画研究室 直通)

同時開催

常設展示室「ヨーロッパの風景」{2012年12月24日(月・振休)まで} ※入場無料